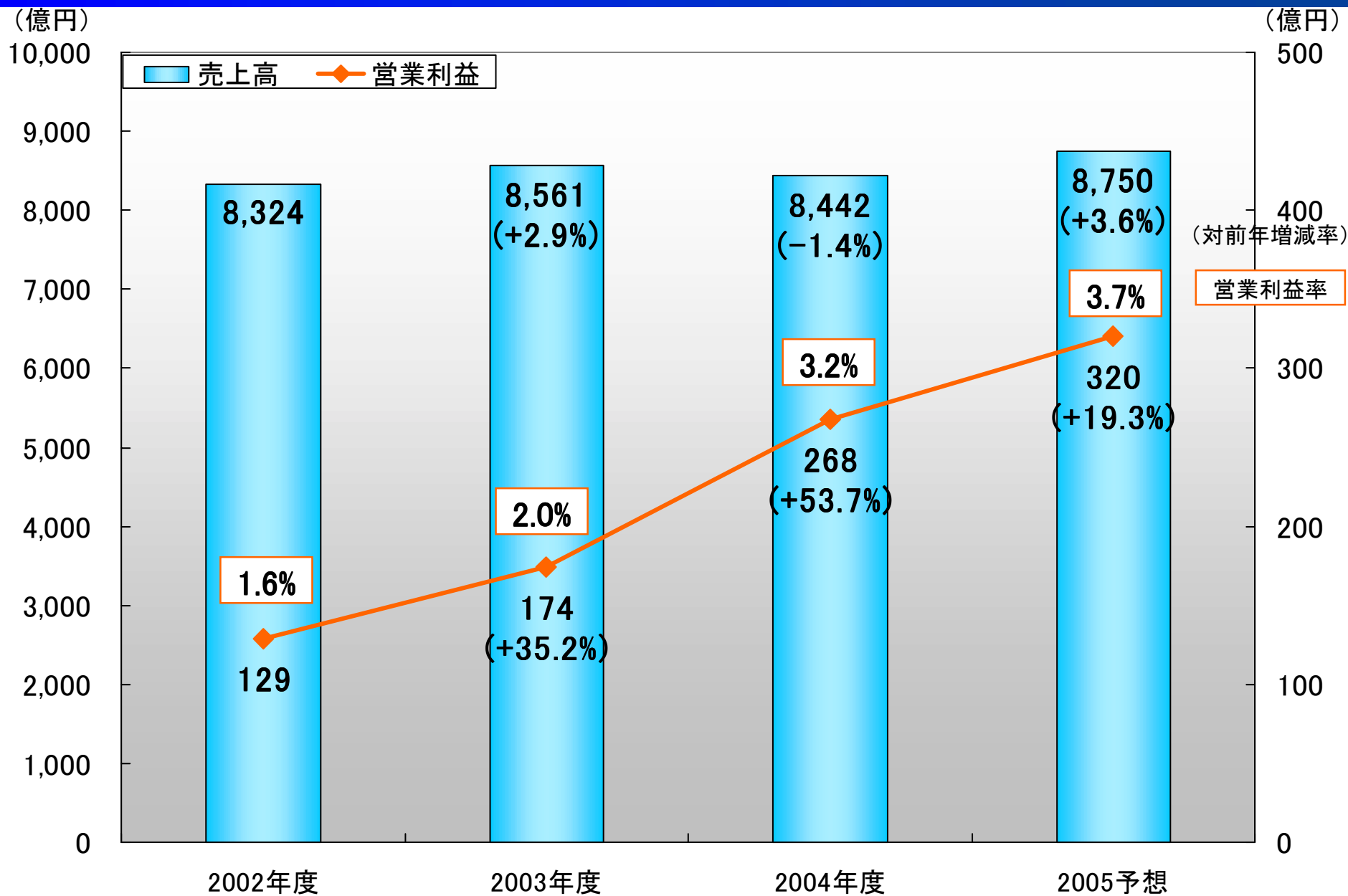


**2004年度 通期
決算説明会**

**2005年4月28日
富士電機ホールディングス(株)**

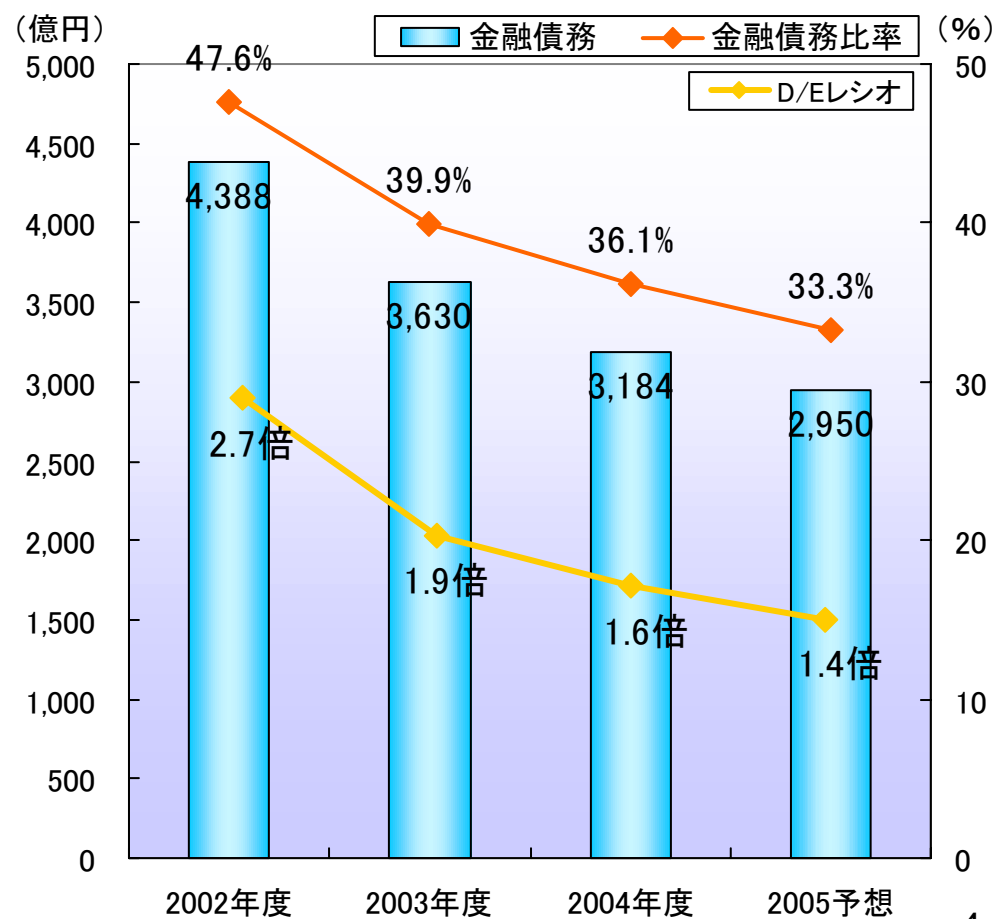
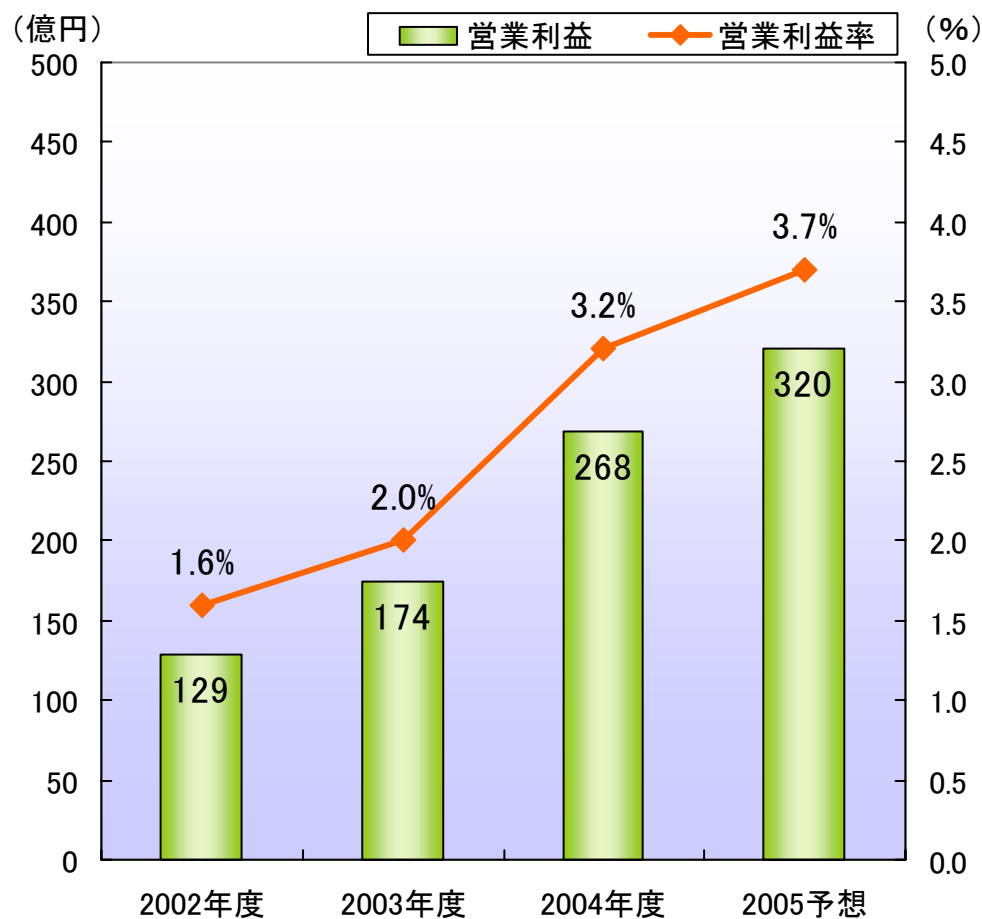
2005年度のグループ経営方針について

連結業績推移

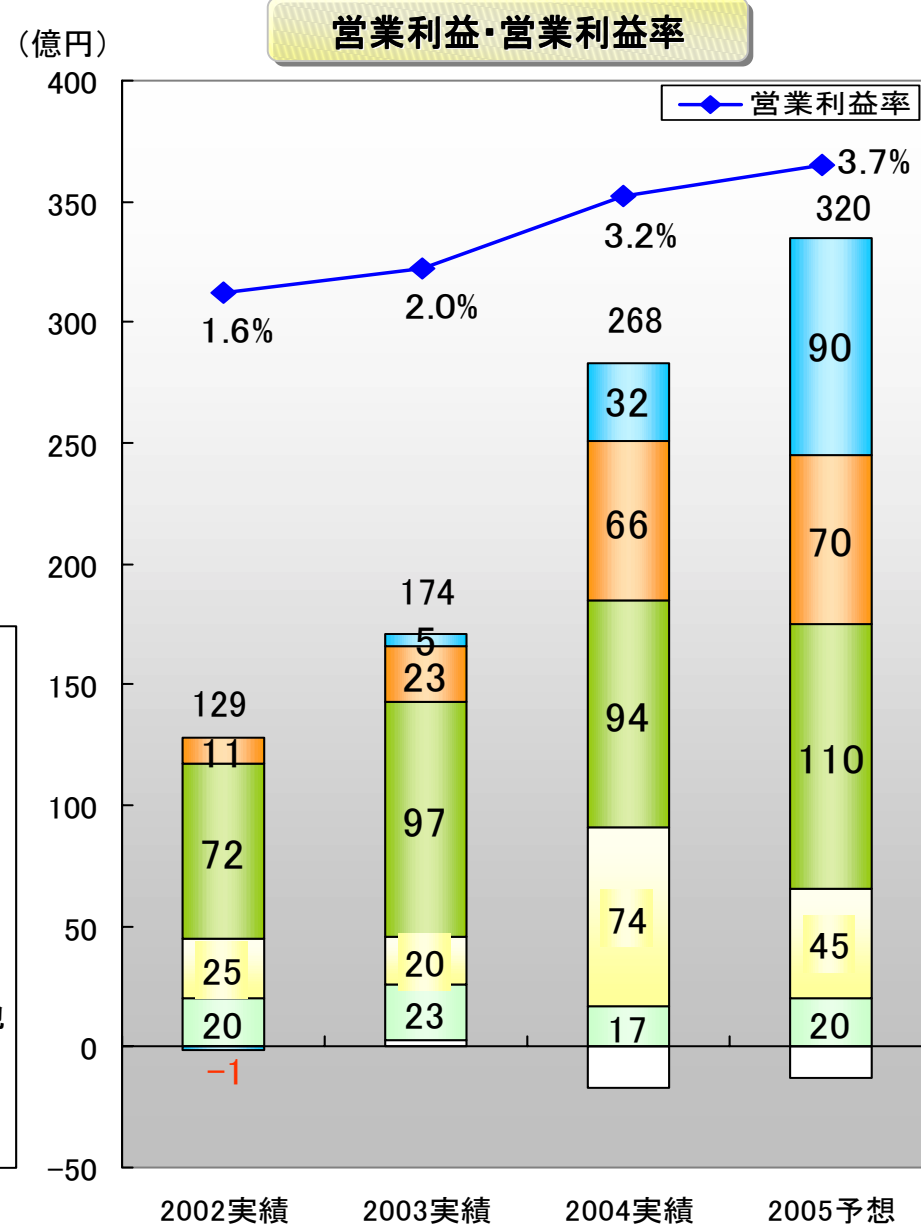
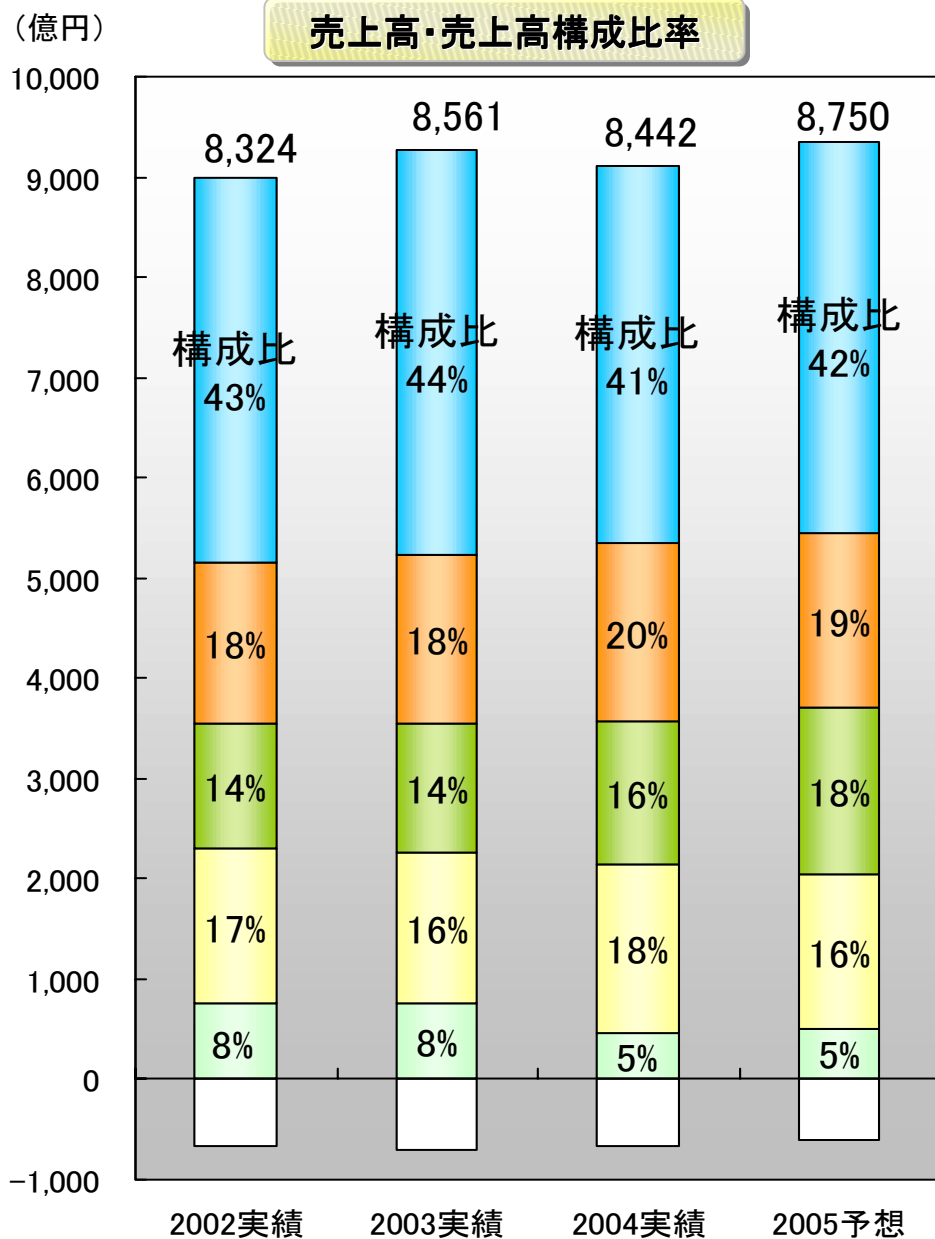


中期経営計画ターゲット

- ◇ 営業利益率 2005年度 5%以上
- ◇ 金融債務残高 2005年度末 3,000億円以下



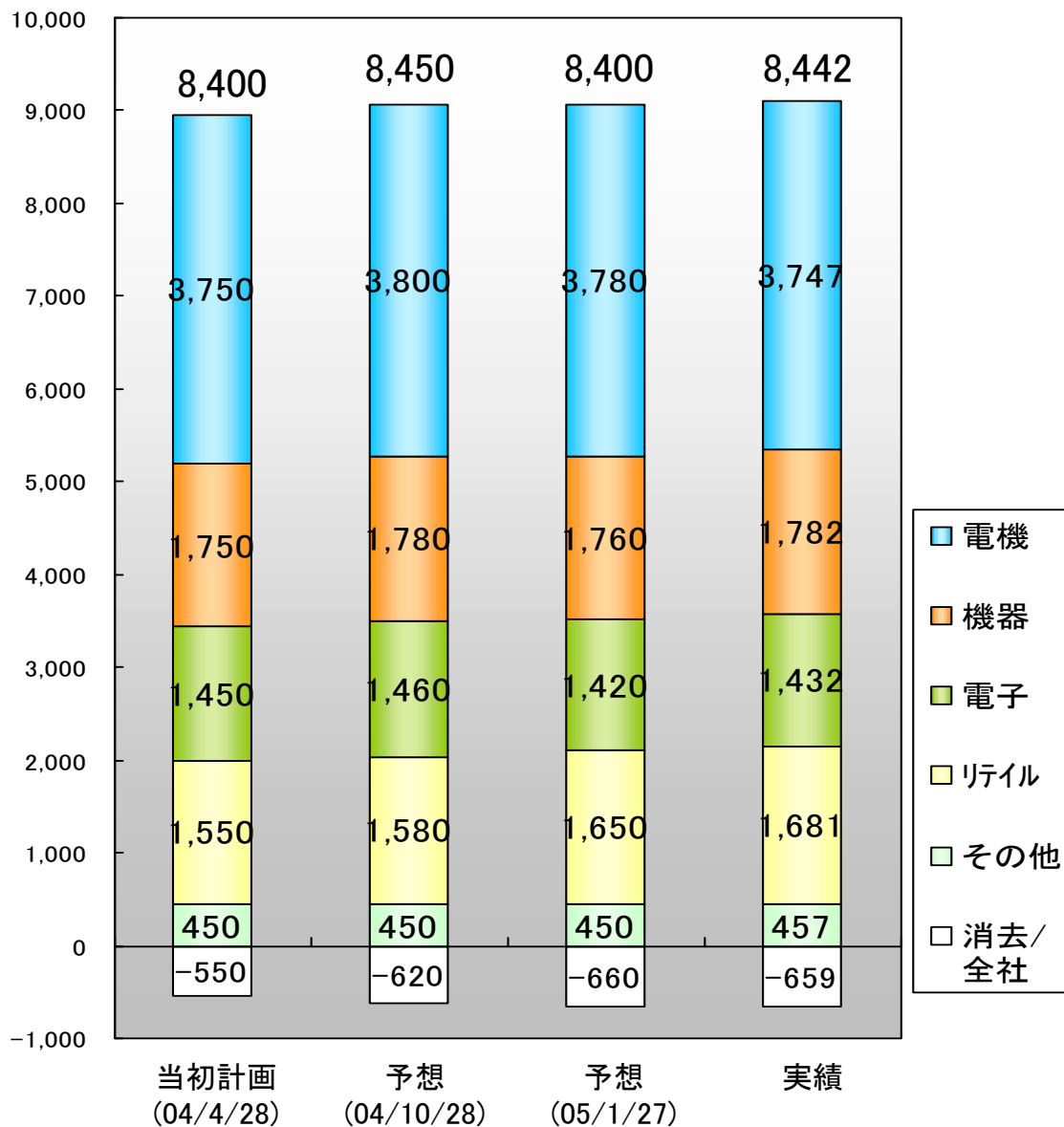
連結セグメント売上高・営業利益の推移



2004年度連結セグメント売上高・営業利益

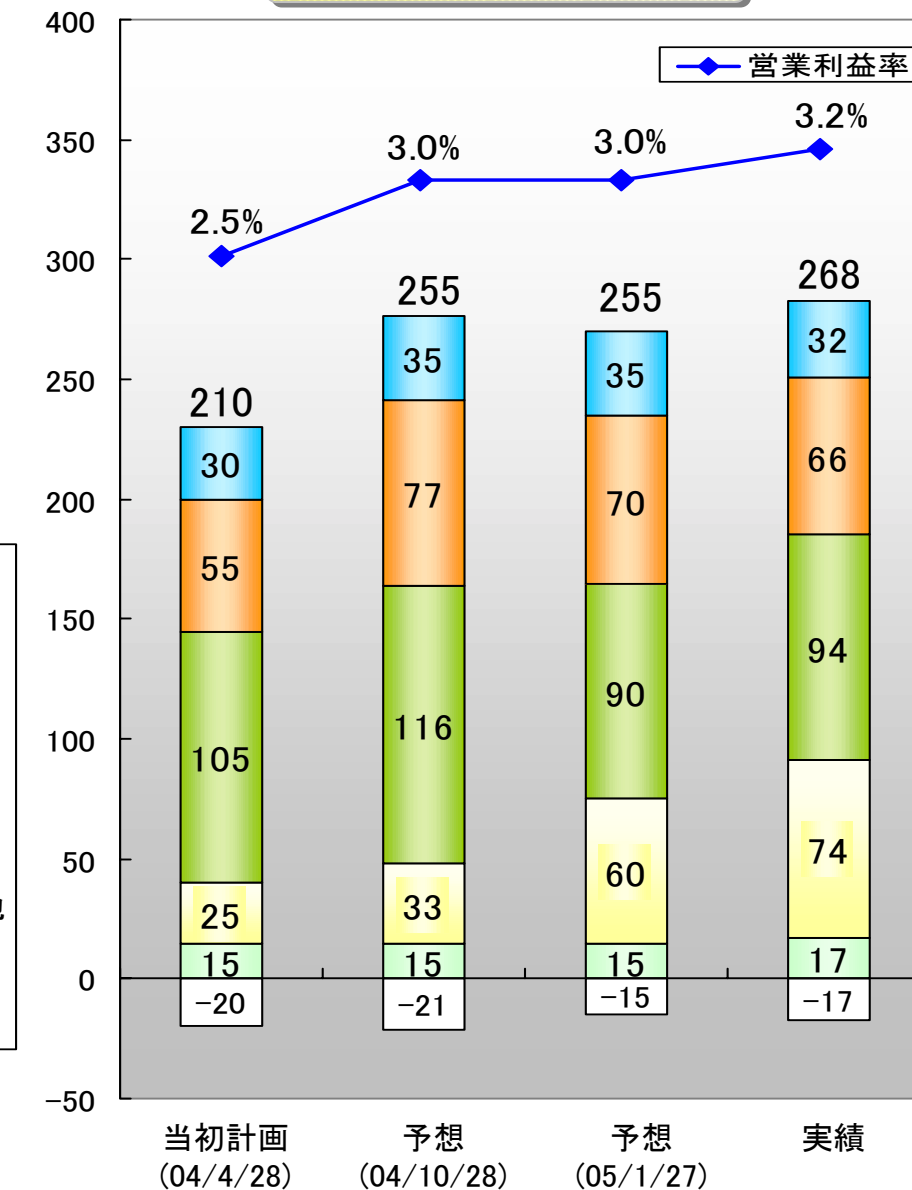
(億円)

売上高



(億円)

営業利益・営業利益率



1) 技術開発力の強化をベースとした 新事業・新製品の創出による売上拡大

- ◆得意なコア技術に焦点を絞った新製品を市場投入し、競争に勝つ取り組みを強化

	03年度	04年度	05年予想	3年間合計
R&D費	285億円	272億円	304億円	861億円

2) 中国事業戦略の推進

- ◆競争力のあるコア技術をベースとした製品・事業の展開
(中国内の省エネ・環境保護の重要性増大による事業機会の拡大)

	03年度	04年度	05年予想
事業規模	270億円	330億円	370億円
会社数	26社	30社	32社

※事業規模: 日本からの輸出+海外拠点事業(グループ内取引は消去)

3) ‘ムダ取り’運動の徹底による生産革新の推進

- ◆省スペース、省人、棚卸資産の削減

- ◆原価率、販管费率削減

	03年度※	04年度	05年予想
原価率	80.1%	78.9%	78.7%
販管费率	17.9%	17.9%	17.6%
計	98.0%	96.8%	96.3%

※富士物流との内部取引影響を除く

4) 金融債務残高3000億円への 圧縮による財務体質改善

- ◆戦略的な設備投資を積極的に実施する一方、資本の効率的運用を図り、財務体質を改善

5) 人材戦略の転換

- ◆「人材の確保」「人材の育成」「人材の多様化へ対応」という観点からの取り組み強化

6) 事業ポートフォリオの最適化

- ◆収益性と成長性のバランスの良い事業ミックスの実現
- ◆電子デバイス分野の拡大による収益力の向上

**2004年度連結業績および
2005年度連結業績予想について**

■ 連結子会社数(59社⇒61社 +2社)

【新規連結+2社】

- ・富士電機ITソリューション(株)(2004年4月に富士電機総設(株)より新設分割)
- ・富士電機(深圳)有限公司(2004年4月より新規連結)

■ 持分法適用会社数(1社⇒2社 +1社)

【新規持分法適用+1社】

- ・(株)日本AEパワーシステムズ(2004年度上期より新規持分法適用)

■ 連結子会社の決算期の変更

下記の海外連結子会社について、事業年度の終了日を12月末から3月末に変更
(今期は2004年1月1日から2005年3月31日までの15ヶ月決算)

- ・マレーシア富士電機(株)
- ・富士電機電控股份有限公司

2004年度通期 連結決算概要(対前年)

(単位：億円)

	2003年度 通期	2004年度 通期	対前年 増減
売上高	8,561	8,442	(-1.4%) -119
営業利益	2.0% 174	3.2% 268	(+53.7%) +93
経常利益	139	222	(+59.5%) +82
特別損益	-10	-59	-49
当期純利益	55	78	(+41.3%) +22

電機システム **-283**
 機器・制御 +102
 電子デバイス +135
 リテイルシステム +173
 その他 **-299**
 消去 +51 } ※富士物流
 除外影響
-157

売上増 +65
 為替影響 **-24**
 富士物流影響 **-7**
 退職給付費用 +13
 資本費増 **-32**
 コストダウン・経費削減等+79

持分法投資損失 **-26**
 為替差損益 +15

平均為替レート US\$	113.07円	107.55円
-----------------	---------	---------

2004年度通期 部門別売上高・営業損益(対前年)

(単位: 億円)

		2003年度	2004年度	対前年 増減
		通 期	通 期	
売 上 高	電 機 シ ス テ ム	4,031	3,747	-283
	機 器 ・ 制 御	1,680	1,782	+102
	電 子 デ バ イ ス	1,296	1,432	+135
	リテイルシステム	1,507	1,681	+173
	そ の 他	757	457	-299
	消 去	-711	-659	+51
	合 計	8,561	8,442	-119
営 業 損 益	電 機 シ ス テ ム	5	32	+27
	機 器 ・ 制 御	23	66	+42
	電 子 デ バ イ ス	97	94	-2
	リテイルシステム	20	74	+53
	そ の 他	23	17	-5
	消 去 又 は 全 社	3	-17	-21
	合 計	174	268	+93

【売上増減コメント】

電機システム

- ・発電プラント、環境システム、e-ソリューションの減少
- ・産業・交通システム、工事部門の増加

機器・制御

- ・器具、駆動制御ともに増加

電子デバイス

- ・半導体、ディスク媒体の増加
- ・画像デバイスの減少

リテイルシステム

- ・たばこ自販機大型受注と紙幣改刷需要による自販機、通貨関連機器の大幅増加

その他

- ・富士物流(株)の連結除外による減少

【営業損益増減コメント】

電機システム

- ・e-ソリューション、発電プラントの改善
- ・環境システム、工事部門の減益

機器・制御

- ・器具、駆動制御ともに増益

電子デバイス

- ・半導体の減益 — 価格下落、固定費増
- ・ディスク媒体の大幅増益
- ・画像デバイスの減益

リテイルシステム

- ・自販機、通貨関連機器の売上増で大幅増益

2004年度通期 連結決算概要(対予想)

(単位：億円)

	2004年度 通期予想 (05/1/27)	2004年度 通期実績	対予想 増 減
売上高	8,400	8,442	(+0.5%) +42
営業利益	255	268	+13
経常利益	205	222	+17
当期純利益	80	78	-2

電機システム -32
 機器・制御 +22
 電子デバイス +12
 リテイルシステム +31
 その他 +7

売上増 +7
 為替影響 +3
 コストダウン・経費削減等+5

為替差損益 +5

平均為替レート US\$	106.92円	107.55円
-----------------	---------	---------

2004年度通期 部門別売上高・営業損益(対予想)

(単位: 億円)

		2004年度 通期予想 (05/1/27)	2004年度 通期実績	対予想 増減
売上高	電機システム	3,780	3,747	-32
	機器・制御	1,760	1,782	+22
	電子デバイス	1,420	1,432	+12
	リテイルシステム	1,650	1,681	+31
	その他	450	457	+7
	消去	-660	-659	0
	合計	8,400	8,442	+42
営業損益	電機システム	35	32	-2
	機器・制御	70	66	-3
	電子デバイス	90	94	+4
	リテイルシステム	60	74	+14
	その他	15	17	+2
	消去又は全社	-15	-17	-2
	合計	255	268	+13

【売上増減コメント】

電機システム

- ・環境システムの減少

機器・制御

- ・器具、駆動制御ともに増加

電子デバイス

- ・半導体の増加

リテイルシステム

- ・自販機、通貨関連機器の増加

【営業損益増減コメント】

電機システム

- ・環境システムの悪化
- ・e-ソリューション、産業・交通システムの改善

機器・制御

- ・器具の悪化

電子デバイス

- ・ディスク媒体の増益

リテイルシステム

- ・自販機、通貨関連機器の増益

2004年度通期 連結貸借対照表

(単位: 億円)

資産の部	04/3/31	05/3/31	増 減
現金及び預金	275	163	-112
売上債権	2,532	2,418	-113
棚卸資産	1,259	1,350	+91
その他	450	444	-5
流動資産計	4,516	4,376	-140
有形固定資産	1,538	1,509	-29
無形固定資産	73	78	+4
投資その他の資産	2,950	2,859	-90
固定資産計	4,561	4,446	-114
繰延資産	2	0	-1
資産合計	9,080	8,824	-256

負債・少数株主持分及び資本の部	04/3/31	05/3/31	増 減
買入債務	1,815	1,765	-50
前受金	337	329	-8
金融債務比率	39.9%	36.1%	
金融債務	3,630	3,184	-445
その他負債	1,294	1,505	+211
負債合計	7,077	6,785	-292
少数株主持分	84	80	-4
資本金	475	475	-
資本剰余金	467	467	0
利益剰余金	711	745	+34
その他有価証券評価差額金	366	369	+3
為替換算調整勘定	-35	-32	+2
自己株式	-67	-67	0
自己資本比率	21.1%	22.2%	
資本合計	1,917	1,957	+39
負債、少数株主持分及び資本合計	9,080	8,824	-256

総資産回転率(回) 0.94 0.94

D/Eレシオ(倍) 1.9 1.6

2004年度通期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

	2003年度通期	2004年度通期
営業活動によるキャッシュフロー	664	422
投資活動によるキャッシュフロー	219	-37
フリーキャッシュフロー	883	384
財務活動によるキャッシュフロー	(-758) -768	(-445) -497
現金及び現金同等物に係る換算差額	-4	2
キャッシュフロー 計	111	-110

注)カッコ内は金融債務の返済

現金及び現金同等物の期首残高	150	272
現金及び現金同等物の期末残高	272	162

金融債務残高	3,630	3,184
--------	-------	-------

2005年度通期 連結業績予想

(単位：億円)

	2004年度 通期実績	2005年度 通期予想	対前年 増減
売上高	8,442	8,750	(+3.6%) +308
営業利益	268	320	(+19.3%) +51
経常利益	222	300	(+35.0%) +77
当期純利益	78	120	(+53.9%) +42

平均為替レート US\$	107.55円	104.00円
-----------------	---------	---------

電機システム +152
 機器・制御 -32
 電子デバイス +217
 リテイルシステム -131
 その他 +42
 消去 +59

売上増 +61
 為替影響 -21
 人件費増 -29
 ※新規連結影響 -27
 海外子会社決算同期化影響 -8
 資本費増 -14
 コストダウン・経費削減等 +54

持分法投資損失減 +20
 為替差損増 -4
 棚卸資産償却費減、他 +10

Ⅲ. 海外連結子会社の決算期の同期化
 ・富士電機電控(台湾)とマレーシア富士は04年度に3月期決算会社へ変更済
 ・その他の海外連結子会社18社は05年度に15ヶ月決算実施により決算期を同期化

	04年度	05年度	対前年
※売上高影響	7億円	124億円	117億円
営業損益影響	3億円	4億円	1億円

I. 前提為替レート
 上期:105円/1ドル
 下期:103円/1ドル
 ※為替変動影響
 営業損益 :5億円/1ドル
 営業外損益 :1億円/1ドル

Ⅱ. 連結子会社数
 連結子会社数66社(2004年度:61社)
 ・増加 6社(国内2社、海外4社)
 ・減少 1社(国内)
 ※売上高影響 :23億円
 営業損益影響 :5億円

2005年度通期予想 部門別売上高・営業損益

(単位: 億円)

		2004年度	2005年度	対前年 増減
		通期実績	通期予想	
売上高	電機システム	3,747	3,900	+152
	機器・制御	1,782	1,750	-32
	電子デバイス	1,432	1,650	+217
	リテイルシステム	1,681	1,550	-131
	その他	457	500	+42
	消去	-659	-600	+59
	合計	8,442	8,750	+308
営業損益	電機システム	32	90	+57
	機器・制御	66	70	+3
	電子デバイス	94	110	+15
	リテイルシステム	74	45	-29
	その他	17	20	+2
	消去又は全社	-17	-15	+2
	合計	268	320	+51

【売上増減コメント】

電機システム

- ・環境システム、産業・交通システムの増加
(※電源移管影響+85)

- ・e-ソリューション、発電プラントの減少

機器・制御

- ・器具の増加
- ・駆動制御の増加
(※電源移管影響 -79)

電子デバイス

- ・半導体、ディスク媒体、画像デバイスの増加
(※海外連結子会社の決算期同期化影響 +82)

リテイルシステム

- ・自販機、通貨関連機器の減少
- ・コールドチェーン機器の増加

【営業損益増減コメント】

電機システム

- ・e-ソリューション、環境システム、
産業・交通システム、工事部門の増益
- ・発電プラントの減益

機器・制御

- ・器具の増益

電子デバイス

- ・半導体 - 横ばい
- ・ディスク媒体の増益

リテイルシステム

- ・自販機、通貨関連機器の減益
- ・コールドチェーン機器の改善

2005年度第1四半期 連結業績予想

(単位：億円)

	2004年度 第1四半期 実績	2005年度 第1四半期 予想	対前年同期 増減
売上高	1,581	1,630	(+3.1%) +48
営業損益	-67	-50	+17
経常損益	-65	-50	+15
当期純損益	-29	-40	-10

電機システム -11
 機器・制御 -16
 電子デバイス +23
 リテイルシステム +13
 その他 +15
 消去 +25

売上増 +10
 為替影響 -4
 コストダウン・経費削減等+11

為替差損増 -2

2005年度第1四半期予想 部門別売上高・営業損益

(単位: 億円)

		2004年度 第1四半期	2005年度 第1四半期	対前年同期 増減
		実績	予想	
売上高	電機システム	461	450	-11
	機器・制御	416	400	-16
	電子デバイス	336	360	+23
	リテイルシステム	416	430	+13
	その他	84	100	+15
	消去	-135	-110	+25
	合計	1,581	1,630	+48
営業損益	電機システム	-121	-105	+16
	機器・制御	11	10	-1
	電子デバイス	11	10	-1
	リテイルシステム	28	35	+6
	その他	0	3	+2
	消去又は全社	2	-3	-5
	合計	-67	-50	+17

【売上増減コメント】

電機システム

- ・e-ソリューション、環境システム、発電プラント、工事部門の減少
- ・産業・交通システムの増加

機器・制御

- ・電源移管による減少

電子デバイス

- ・ディスク媒体の大幅増加
- ・半導体、画像デバイスの減少

リテイルシステム

- ・自販機、通貨関連機器の増加
- ・コールドチェーン機器の減少

【営業損益増減コメント】

電機システム

- ・e-ソリューション、産業・交通システム、発電プラント、工事部門の改善
- ・環境システムの悪化

機器・制御

- ・器具の増益
- ・駆動制御の減益

電子デバイス

- ・ディスク媒体の増益
- ・半導体の減益

リテイルシステム

- ・自販機、通貨関連機器の増益

2003年度～2005年度予想 主要財務指標

	2003年度	2004年度	2005年度 予想
総資産回転率(回)	0.94	0.94	1.00
金融債務比率	39.9%	36.1%	33.3%
金融債務残高(億円)	3,630	3,184	2,950
自己資本比率	21.1%	22.2%	23.2%
自己資本(億円)	1,917	1,957	2,051
D/Eレシオ(倍)	1.9	1.6	1.4

1. 本資料および本説明会に含まれる予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
2. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社により何らかの行動を勧誘するものではありません。
3. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。